

報告書抄録

| ふりがな | あさかしまいぞうぶんかざいはくつちょうさほうこくしゅうほうご | | | | | | | |
|---|---|-------|---------|-------------------|--------------------|---------------------------------------|-----------------|------------|
| 書名 | 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告集報5 | | | | | | | |
| 副書名 | 大瀬戸遺跡第9地点、立出遺跡第1地点、北割・西原遺跡第7地点、島の上遺跡第1地点、 稲荷山・郷戸遺跡第7地点 | | | | | | | |
| シリーズ名 | 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書 | | | | | | | |
| シリーズ番号 | 第41集 | | | | | | | |
| 編著者名 | 斉藤 純・照林敏郎 | | | | | | | |
| 編集機関 | 朝霞市教育委員会(文化財課) | | | | | | | |
| 所在地 | 〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2-7-22 | | | | | | TEL048-463-2927 | |
| 発行年月日 | 西暦2014年(平成26年)3月28日 | | | | | | | |
| ふりがな 所収遺跡名 | ふりがな 所在地 | コード | | 北緯 | 東経 | 調査期間 | 調査面積 (㎡) | 調査原因 |
| | | 市町村 | 遺跡番号 | | | | | |
| おおせといせき 大瀬戸遺跡 だい ちてん 第9地点 | さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 みやど ちようめ 宮戸三丁目 526-6 | 11027 | 008-003 | 35度 49分 49秒 | 139度 35分 13秒 | 1998年 12月24日 ～ 1999年 2月2日 | 127 | 記録保存 調査 |
| たてだしいせき 立出遺跡 だい ちてん 第1地点 | さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 みやど ちようめ 宮戸二丁目 996-1～4、 1009-1 | 11027 | 008-004 | 35度 48分 43秒 | 139度 34分 59秒 | 1998年 3月13日 ～ 4月10日 | 500 | 記録保存 調査 |
| きたわり にしはらいせき 北割・西原遺跡 だい ちてん 第7地点 | さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 はまさき ちようめ 浜崎一丁目 4-11 | 11027 | 008-017 | 35度 48分 39秒 | 139度 34分 57秒 | 1996年 7月12日 ～ 7月27日 | 286 | 記録保存 調査 |
| しま うえいせき 島の上遺跡 だい ちてん 第1地点 | さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 ひざおりちようめ 膝折町四丁目 2029-1・-2・-5・-6、 2027-7の一部 | 11027 | 008-021 | 35度 49分 3秒 | 139度 35分 6秒 | 1996年 10月17日 ～ 10月31日 | 312.08 | 記録保存 調査 |
| いなりやまごうど 稲荷山・郷戸 いせき 遺跡 だい ちてん 第7地点 | さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 ねぎしだい ちようめ 根岸台八丁目 800-1 | 11027 | 008-060 | 35度 49分 0秒 | 139度 35分 14秒 | 1998年 4月2日 ～ 4月10日 | 13 | 記録保存 調査 |

| 所収遺跡名 | 種別 | 主な時代 | 主な遺構 | 主な遺物 | 特記事項 |
|------------------|--|---------------|--------------------------|-------------------|------|
| 大瀬戸遺跡 第9地点 | 集落跡 | 古墳時代 | 住居跡2軒 土坑2基 ピット19基 | 土師器 須恵器 | |
| 立出遺跡 第1地点 | 集落跡 | 旧石器時代 縄文時代 | 炉穴群1箇所 土坑9基 ピット47基 | 石器 縄文土器 | |
| 北割・西原遺跡 第7地点 | 集落跡 | 近世 | 溝跡5条 | 陶磁器 土製品 石製品 | |
| 島の上遺跡 第1地点 | 集落跡 | 縄文時代 | 土坑17基 ピット16基 | 縄文土器 | |
| 稻荷山・郷戸遺跡 第7地点 | 集落跡 | 中世以降 | 土坑3基 ピット6基 | 陶器 焙烙 | |
| 要 約 | <p>大瀬戸遺跡第9地点は、古墳時代の住居跡は2軒、土坑2基、ピット等が検出された。遺物は、土師器・須恵器が出土している。当遺跡では古墳時代の集落の存在が確認されており、当地点も集落の範囲内であると推測される。</p> <p>立出遺跡第1地点は、縄文時代早期の炉穴群1箇所、土坑9基、ピット47基が検出された。遺物は、旧石器時代の石器、縄文時代早期条痕文系土器が出土している。</p> <p>北割・西原遺跡第7地点は、近世の溝跡が5条検出された。遺物は、陶磁器、土製品、石製品が出土している。</p> <p>島の上遺跡第1地点は、縄文時代以降の土坑が17基、ピット16基が検出された。遺物は、縄文土器が出土している。</p> <p>稻荷山・郷戸遺跡第7地点は、中世以降の土坑が3基、ピット6基が検出された。遺物は、陶器、焙烙が出土している。</p> | | | | |